




# Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager バージョン 1.0 ユーザーズガイド

Identifier	GUID-5B8DE7B7-879F-45A4-88E0-732155904029
Version	13
Status	Translation Validated

## メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

章 1: Power Manager の概要.....	5
章 2: Power Manager の機能.....	6
章 3: Power Manager の互換性.....	7
Power Manager のロール ベースのユーザー権限.....	8
章 4: Power Manager のライセンス要件.....	10
章 5: Power Manager の使用例.....	12
章 6: はじめに : Power Manager.....	13
Power Manager のインストール.....	13
デバイスを Power Manager に追加.....	14
グループを Power Manager に追加.....	14
章 7: Power Manager の保守.....	16
Power Manager での環境設定.....	16
Power Manager の無効化.....	17
Power Manager の有効化.....	18
デバイスの削除.....	18
グループの削除.....	19
Power Manager のアンインストール.....	19
章 8: Power Manager でのメトリックとモニタリング履歴の表示.....	20
章 9: 電力ポリシーの管理.....	22
ポリシーの作成.....	22
ポリシーの表示.....	23
ポリシーの編集.....	24
ポリシーの無効化.....	24
ポリシーの有効化.....	24
ポリシーの削除.....	25
章 10: 緊急時の電力削減の管理.....	26
緊急時の電力削減の有効化.....	26
緊急時の電力削減の無効化.....	27
章 11: しきい値.....	28
しきい値の作成.....	28
アラートしきい値の表示.....	29
アラートしきい値の編集.....	29
アラートしきい値の削除.....	30

<b>章 12: アラート</b> .....	<b>31</b>
アラート ポリシーの作成.....	31
<b>章 13: 拡張性とパフォーマンス</b> .....	<b>32</b>
<b>章 14: Power Manager 用ウィジェット</b> .....	<b>33</b>
Power Manager 関連データを監視するための、 <b>OpenManage Enterprise</b> ダッシュボードでのグループの追加.....	33
OpenManage ダッシュボードでの Power Manager データの表示.....	33
<b>章 15: Power Manager のレポート</b> .....	<b>34</b>
レポートの表示とダウンロード.....	34
レポートを E メールで送信する.....	35
Power Manager でカスタムレポートを作成する.....	35
Power Manager でカスタムレポートを編集する.....	36
Power Manager でカスタムレポートを削除する.....	36
<b>章 16: よくあるお問い合わせ (FAQ)</b> .....	<b>37</b>
<b>章 17: トラブルシューティング</b> .....	<b>43</b>
<b>章 18: その他の情報</b> .....	<b>46</b>

Identifier	GUID-D237B6CF-88A5-419A-8E5E-9E10A62ECD73
Version	1
Status	In translation

## Power Manager の概要

Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager は、Dell EMC OpenManage Enterprise ( OME ) コンソールの拡張機能であり、詳細なインストールメンテーションを使用して、電力消費量、異常性、および使用率に関する向上した可視性を提供します。また Power Manager では、サーバー、シャーシ、およびサーバーやシャーシで構成されたカスタム グループを使用して、電力および温度イベントに関するアラートやレポートを作成します。これにより、制御の向上、応答時間の高速化、精度の向上が実現されるとともに、より優れた意思決定も可能になります。

IDRAC Enterprise ライセンス、またはサポートされているシャーシ、および OpenManage Enterprise Advanced ライセンスを持つ PowerEdge サーバー、またはモジュール式システムを併用した場合、Power Manager は OME コンソールからの情報を活用して、プラットフォームレベルの電力レポートを作成します。Power Manager は次に各管理下サーバー上の Integrated Dell Remote Access Controller ( iDRAC ) または Chassis Management Controller ( CMC ) と通信して電源管理データを提供し、制御ポリシーを実行します。これにより管理者は効率性を向上させて無駄なコストを削減するための領域を簡単に特定できるようになります。

Identifier	GUID-EDC2C912-08C6-458B-A558-0C3E11F3A575
Version	2
Status	Translation approved

## Power Manager の機能

この章では、Power Manager の機能について簡単に説明します。

- ・ [ **Power Manager の設定** ] ページで、Power Manager に追加されたデバイスからデータを収集するように設定します。
- ・ [ **メトリックと監視履歴** ] 機能を使用して、個別に追加され、グループの一部として Power Manager に追加された、サポートされているすべてのデバイスについて、次のメトリックを監視します。
  - **電源の履歴**
  - **温度の履歴**
  - **CPU の利用率**
  - **I/O 使用率**
  - **メモリー使用率**
  - **システム エアフロー**
- ・ [ **ポリシー** ] 機能を使用して、デバイスまたはグループの一部であるデバイスの電力消費量に電力上限を設定できるようにする電力ポリシーを作成して維持します。
- ・ [ **無効化** ] 機能を使用して、拡張機能をアンインストールせずに Power Manager の拡張機能の設定、構成、ファイルを無効にし、[ **有効化** ] 機能を使用してすべての構成とファイルを復元します。
- ・ [ **緊急時の電力削減** ] (EPR) 機能を使用して、緊急時に特定のデバイスまたはグループの一部であるデバイスの電力消費を抑制またはシャットダウンします。
- ・ [ **アラートしきい値** ] 機能を使用して、特定のデバイスまたはグループの一部であるデバイスの警告および重要度の制限を指定して、電力と温度のしきい値制限を作成します。
- ・ [ **レポート** ] 機能を使用して、特定のデバイスまたはグループの一部であるデバイスの電力と温度消費を表示するために、事前定義またはカスタムレポートを生成します。
- ・ Power Manager グループを Dell EMC OpenManage Enterprise ダッシュボードに追加すると、グループを監視するための迅速なアクセスが可能になります。
- ・ しきい値違反またはグループメンバーシップの変更がある場合、[ **アラート ログ** ] を介して Power Manager でイベントを生成します。
- ・ [ **システムの正常性** ] カテゴリの [ **監査ログ** ]、および [ **メトリック** ] と [ **電力構成** ] サブカテゴリを介して、Power Manager のすべてのアクティビティをログに記録します。

Identifier	GUID-84768709-1B7B-462E-8D45-B9CE01A90CB4
Version	19.1.2
Status	Translation approved

## Power Manager の互換性

Power Manager に対応している Dell EMC PowerEdge サーバーとシャーシは次のとおりです。

表 1. 対応サーバーおよびシャーシ モデル

カテゴリ	対応モデル
サーバー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PowerEdge R320 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R420 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R520 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R620 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R720 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R720xd サーバ</li> <li>・ PowerEdge R820 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R830 サーバー</li> <li>・ PowerEdge R920 サーバ</li> <li>・ PowerEdge M620 サーバ</li> <li>・ PowerEdge M520 サーバ</li> <li>・ PowerEdge T320 サーバ</li> <li>・ PowerEdge T420 サーバ</li> <li>・ PowerEdge T620 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R330 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R430 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R440 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R530 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R530XD サーバ</li> <li>・ PowerEdge R540 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R630 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R730 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R730Xd サーバ</li> <li>・ PowerEdge R930 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R640 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R740 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R740XD サーバ</li> <li>・ PowerEdge R840 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R940 サーバ</li> <li>・ PowerEdge R940xa サーバ</li> <li>・ PowerEdge M630 サーバ</li> <li>・ PowerEdge M640 サーバ</li> <li>・ PowerEdge M830 サーバ</li> <li>・ PowerEdge T330 サーバ</li> <li>・ PowerEdge T430 サーバ</li> <li>・ PowerEdge T440 サーバ</li> <li>・ PowerEdge T630 サーバ</li> <li>・ PowerEdge FC430 サーバ</li> <li>・ PowerEdge FC630 サーバ</li> <li>・ PowerEdge FC640 サーバ</li> </ul>

表 1. 対応サーバーおよびシャーシ モデル ( 続き )

カテゴリ	対応モデル
	<ul style="list-style-type: none"> <li>PowerEdge FC830 サーバ</li> <li>PowerEdge C6420 サーバ</li> <li>PowerEdge MX740C サーバ</li> <li>PowerEdge MX840C サーバ</li> <li>PowerEdge R340 サーバー</li> <li>PowerEdge T340 サーバー</li> <li>PowerEdge R740xd2 サーバー</li> </ul>
シャーシ	<ul style="list-style-type: none"> <li>PowerEdge M1000e</li> <li>PowerEdge VRTX ブレード エンクロージャ</li> <li>PowerEdge FX2/FX2s</li> <li>PowerEdge MX7000</li> </ul>

**対応プロトコル**

- Power Manager はサーバーとシャーシの WSMAN プロトコルのみをサポートしています。
- Power Manager は PowerEdge MX7000 シャーシの REST プロトコルのみをサポートしています。

**ⓘ** **メモ:** Power Manager バージョン 1.0 は OpenManage Enterprise バージョン 3.2、3.2.1、3.3 に対応しています。

**対応ハードウェア:**

表 2. 最小必須ハードウェア

最小推奨ハードウェア	大規模導入	小規模導入
Power Manager で管理できるデバイス数	最大 3,000 台	1000
RAM	16 GB	16 GB
プロセッサ	8 色	4 コア
ハードドライブ	250 GB	250 GB

**対応 Web ブラウザー:**

- Google Chrome 58 以降
- Mozilla Firefox 57 以降
- Microsoft Internet Explorer 11 以降 (64 ビット)

**Power Manager は、次の場合には対応していません。**

- ビュアの認証情報で検出された PowerEdge M1000e、PowerEdge VRTX、PowerEdge FX2、および PowerEdge FX2s シャーシ
- ケーブル接続された電源供給ユニット ( PSU ) を搭載したサーバー
- PowerEdge FM120x4
- インバインド サーバー検出を介して追加されたサーバー

**トピック :**

- [Power Manager のロール ベースのユーザー権限](#)

Identifier	GUID-63ED43FF-138B-44D0-ADD6-236F1F5A1EBC
Version	1
Status	In translation

## Power Manager のロール ベースのユーザー権限

Power Manager およびデバイス管理機能へのアクセス レベルを指定するロールをユーザーに割り当てます。この方式は、役割ベースのアクセスコントロール ( RBAC ) と呼ばれています。以下は、ユーザーのロールと Power Manager の機能に基づいた、ユーザー向けの RBAC 共通リストです。したがって、コンソールはアカウントごとに1つの役割を強制します。

表 3. Power Manager のロール ベースのユーザー権限

機能	管理者ユーザー	デバイス管理者	閲覧者
Power Manager のインストール	はい	いいえ	いいえ
Power Manager の有効化	はい	いいえ	いいえ
Power Manager の無効化	はい	いいえ	いいえ
Power Manager のアンインストール	はい	いいえ	いいえ
Power Manager でのデバイスの追加または削除	はい	はい	いいえ
Power Manager でのグループの追加または削除	はい	いいえ	いいえ
メトリックの監視	はい	はい	はい
デバイスの電力ポリシーの管理	はい	はい	いいえ
グループの電力ポリシーの管理	はい	いいえ	いいえ
Power Manager でのアラートしきい値の管理	はい	はい	いいえ
Power Manager でのアラートしきい値の表示	はい	はい	はい
Power Manager 設定の変更	はい	いいえ	いいえ
Power Manager 設定の表示	はい	はい	はい
デバイスの緊急時の電力削減 (EPR) の管理	はい	はい	いいえ
グループの緊急時の電力削減 (EPR) の管理	はい	いいえ	いいえ
デバイスおよびグループのレポートの実行と表示	はい	はい	はい
デバイスのカスタム レポートの管理	はい	はい	いいえ
グループのカスタム レポートの管理	はい	はい	いいえ
イベントの表示	はい	はい	はい
ダッシュボード	はい	はい	はい

Identifier	GUID-6F5504B3-189A-4C9F-9444-1049A4013566
Version	2
Status	Translation approved

## Power Manager のライセンス要件

OpenManage Enterprise Advanced ライセンスを使用して、Power Manager のすべての機能を実行します。次の表は、Power Manager を実行するために必要なライセンスの組み合わせを示しています。

表 4. サーバーのライセンス機能

OpenManage Enterprise Advanced ライセンス	iDRAC Basic ライセンス	iDRAC Express ライセンス	iDRAC Enterprise ライセンス	デバイスとグループの監視	デバイスとグループの管理
いいえ	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
いいえ	いいえ	はい	いいえ	いいえ	いいえ
いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ	いいえ
はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
はい	いいえ	いいえ	はい	はい	はい

表 5. シャーシのライセンス機能

シャーシモデル	CMC Enterprise ライセンス	監視	電力ポリシー	緊急時の電力削減 (EPR)
PowerEdge VRTX	いいえ	はい	いいえ	はい
PowerEdge VRTX	はい	はい	はい	はい
PowerEdge FX2 または PowerEdge FX2s	いいえ	はい	いいえ	はい
PowerEdge FX2 または PowerEdge FX2s	はい	はい	はい	はい
PowerEdge M1000e	該当なし	はい	はい	はい
PowerEdge MX7000	該当なし	はい	はい	はい

デバイスに対する Power Manager でのライセンスの動作:

- OpenManage Enterprise Advanced ライセンスの有効期限が切れているか、ターゲット デバイスから削除されている場合、デバイスは Power Manager から削除されます。ライセンスを追加した後に、デバイスを Power Manager に追加する必要があります。
- デバイスで EPR が有効になっていて、ライセンスが期限切れまたは削除されたためにデバイスが Power Manager から削除された場合、Power Manager からこのデバイスにアクセスすることはできません。EPR を無効にするには、デバイスの iDRAC または CMC ページに移動して EPR を削除します。
- デバイスにポリシーとアラートのしきい値が設定されていて、ライセンスが期限切れまたは削除されたためにデバイスが Power Manager から削除された場合、デバイスのポリシーとしきい値が削除されます。

グループに対する Power Manager でのライセンスの動作:

- グループの場合、有効なライセンスを持つデバイスのみが、グループの一部として Power Manager に追加されます。したがって、グループ内のこれらのデバイスに対してのみメトリックが収集されます。
- OpenManage Enterprise Advanced ライセンスの有効期限が切れているか、グループの一部であるターゲット デバイスから削除されている場合、デバイスは Power Manager から削除されます。ライセンスを追加すると、これらのデバイスは次のインベントリ サイクルで自動的に Power Manager に追加されます。

- ・ グループで EPR が有効になっていて、グループ内のデバイスのライセンスが期限切れまたは削除されている場合、デバイスは Power Manager から削除されません。
- ・ グループで EPR が有効になっている場合、グループまたはグループのデバイス部分を Power Manager から削除することはできません。

Identifier	GUID-F31AD16C-6907-4BAF-9234-B090BC8F47B0
Version	3
Status	Translation approved

## Power Manager の使用例

次の前提条件が満たされていることを確認します。

1. Dell EMC OpenManage Enterprise でデバイスを検出します。詳細については、『*OpenManage Enterprise ユーザーズガイド*』を参照してください。
2. デバイスを検出した後、Dell EMC OpenManage Enterprise で静的グループを作成します。詳細については、『*OpenManage Enterprise ユーザーズガイド*』を参照してください。
  - ① **メモ:** データセンター、部屋、通路、ラック、シャーシ、サーバーなどの階層に基づいて、**Power Manager** の静的グループを作成します。

本項では、管理者が Power Manager の使用を開始する際に役立つ標準的なシナリオを記載しています。ポリシーを作成し、しきい値を設定することにより、特定のタイムスロットのデバイスの電力および温度データを監視、表示するには、Power Manager を使用します。

1. ターゲットデバイスの iDRAC に [ **OpenManage Enterprise Advanced** ] ライセンスを追加します。
2. サポートされている **デバイス** または **静的グループ** を Power Manager に追加します。
  - ① **メモ:** **Power Manager** でサポートされているデバイスのみがグループの一部として追加されます。サポートされているデバイスの詳細については、「**サポートされているデバイス**」を参照してください。
3. 「**Power Manager の設定**」ページで、データセンターの仕様に従ってすべての [ **Power Manager の設定** ] を構成します。Power Manager を構成した後、次のタスクを実行します。
  - ・ [ **メトリックと監視履歴** ] で、Power Manager に関連するすべてのデバイスまたはグループの **メトリックの詳細** を表示します。
  - ・ デバイスまたはグループの電力消費を規制する **ポリシー** を作成して適用します。
  - ・ 電力の緊急時に、**緊急時の電力削減機能** を使用して電力消費を最小限に抑えます。
  - ・ ターゲットデバイスまたはグループの警告および重要な値を設定することにより、Power Manager を介して **アラートしきい値** を生成します。
  - ・ 組み込みまたはカスタマイズされた **レポート** を実行して、デバイスまたはグループの詳細を表示します。
  - ・ Power Manager によって生成された **アラート** のさまざまなカテゴリを表示するには、[ **アラートログ** ] および [ **監査ログ** ] を参照してください。
  - ・ 複数のグループの履歴をすばやく表示するには、**ウィジェット** を使用して OpenManage Enterprise ダッシュボードに追加します。
  - ・ 上位エネルギー消費を表示するには、**ウィジェット** を使用した OpenManage Enterprise ダッシュボードを参照してください。
  - ・ Power Manager と互換性のあるデバイスの総数、および Power Manager によって管理されているデバイスの総数を表示するには、OpenManage Enterprise ダッシュボードの [ **Power Manager デバイス統計** ] グラフを参照してください。

Identifier	GUID-DDE01C11-2BCB-4CE9-B04D-BB29375E42AC
Version	1
Status	In translation

## はじめに : Power Manager

### トピック :

- ・ Power Manager のインストール
- ・ デバイスを Power Manager に追加
- ・ グループを Power Manager に追加

Identifier	GUID-BA84DB2E-69E1-4BB2-BF86-25996AA18B2E
Version	1
Status	In translation

## Power Manager のインストール

デバイスまたはグループの電力および温度データを監視するには、OpenManage Enterprise に Power Manager 拡張機能をインストールします。

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- ・ リポジトリへの接続が正常に行われている :
  - オンラインの場合は、[downloads.dell.com](https://downloads.dell.com) ポータル
  - オフラインの場合、サーバーは必要な拡張機能カタログと拡張インストール ファイルを使用して設定されます。

**メモ:** OpenManage Enterprise に拡張機能をインストールすると、アプライアンス サービスが再開されます。

拡張機能をインストールするには、次の手順を実行します。

1. Dell EMC OpenManage Enterprise を起動します。
2. [ **アプリケーションの設定** ] で、[ **コンソールと拡張機能** ] をクリックします。  
[ **コンソールと拡張機能** ] ページが表示されます。
3. [ **Power Manager** ] セクションで、**その他のアクション > インストール** をクリックします。  
[ **Install Extension ( 拡張機能のインストール )** ] ウィンドウが表示されます。
4. [ **前提条件** ] セクションに記載されている前提条件のリストを見直して、これらが満たされていることを確認します。

**メモ:** インストールする拡張機能のバージョンを選択すると、前提条件のリストが変更されます。

5. [ **Install Details ( インストールの詳細 )** ] で、[ **Version(s) ( バージョン )** ] ドロップダウンメニューから、必要なバージョンの Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager を選択し、[ **Install Extension ( 拡張機能のインストール )** ] をクリックします。  
OpenManage Enterprise にログインしているユーザー数、進行中のタスク、スケジュール ジョブの詳細が、確認ウィンドウに表示されます。

インストールを確認するには、[ **I agree that I have captured the snapshot of the OM Enterprise appliance prior to the upgrade ( アップグレード前に OM Enterprise アプライアンスのスナップショットを取得したことに同意します )** ] を選択してから、[ **Confirm Install ( インストールの確認 )** ] をクリックします。

インストールのステータスが表示されます。

- ・ ターゲット デバイスで行われたライセンスの変更の結果、Power Manager の一部となっているデバイスおよびグループの最新のリストを即座に表示するには、OpenManage Enterprise で [ **Run Inventory ( インベントリの実行 )** ] をクリックしてから、[ **Power Manager の設定** ] ページの [ **Refresh Power Manager capabilities ( Power Manager 機能の更新 )** ] オプションをクリックします。
- ・ OpenManage Enterprise ダッシュボードの [ **Power Manager Devices Statistics ( Power Manager デバイス統計情報 )** ] セクションに、総合的な電力対応デバイスの数を表示します。

Identifier	GUID-0A2286AD-7A2F-4312-9FD7-3482485013EA
Version	6
Status	In translation

## デバイスを Power Manager に追加

デバイスの電力と温度の使用率データ、およびエアフローデータを収集して監視するには、デバイスを Power Manager に追加します。

次の前提条件が満たされていることを確認します。

- ・ デバイスが OpenManage Enterprise で検出されている。デバイスの検出については、『OpenManage Enterprise ユーザーズガイド』を参照してください。
- ・ サーバーが **OpenManage Enterprise Advanced** ライセンスを保持している。ライセンスの追加については、『OpenManage Enterprise ユーザーズガイド』を参照してください。
- ・ モジュラー型サーバーが OpenManage Enterprise でプロキシ状態になっていない。

**メモ:** Power Manager 対応デバイスをすぐに表示するには、OpenManage Enterprise でインベントリを実行します。

デバイスを追加するには、次の手順を実行します。

1. [ OpenManage Enterprise ] を起動します。
2. [ アプリケーションの設定 ] で、[ コンソールと拡張機能 ] をクリックします。  
[ コンソールと拡張機能 ] ページが表示されます。
3. [ Power Manager ] セクションで、[ その他のアクション ][ 設定 ] をクリックします。  
**Power Manager 設定** ウィンドウが表示されます。
4. **個々のデバイス > デバイスの追加** をクリックします。  
[ **Power Manager へのデバイスの追加** ] ウィンドウが表示されます。
5. 追加するデバイスを選択します。

**メモ:** 選択されているデバイスを表示するには、[ 選択されたデバイス ] をクリックします。

6. デバイスを追加するには、[ 選択項目の追加 ] をクリックします。  
Power Manager に個別に追加されたすべてのデバイスが、Power Manager に追加されたデバイスの合計数とともに [ 個々のデバイス ] ページに表示されます。

**メモ:** すべての個々のデバイスおよび選択されているグループの一部であるデバイスが Power Manager に追加され、デバイスの合計数とともに [ すべての監視対象デバイス ] ページに表示されます。

Identifier	GUID-5AFE8C60-DEFD-488C-A2FD-C5336F218E0A
Version	6
Status	In translation

## グループを Power Manager に追加

カスタム静的グループのデータを収集して監視するには、Power Manager にグループを追加します。

次の前提条件が満たされていることを確認します。

- ・ 静的グループが OpenManage Enterprise に作成されている。グループの作成については、『OpenManage Enterprise ユーザーズガイド』を参照してください。
- ・ グループに含まれているすべてのサーバーが OpenManage Enterprise Advanced ライセンスを保持している。ライセンスの追加については、『OpenManage Enterprise ユーザーズガイド』を参照してください。
- ・ グループの一部であるすべてのモジュラー型サーバーが、OpenManage Enterprise でプロキシ状態になっていない。
- ・ グループ内のデバイスの最大数は 40 である。
- ・ Power Manager に追加できるグループの最大数は 200 である。
- ・ グループのネストの最大レベルは 5 である。

**メモ:** OpenManage Enterprise で作成されたクエリグループは、Power Manager ではサポートされていません。

**メモ:** Power Manager にグループを追加すると、Power Manager と互換性のあるデバイスのみがグループの一部として追加されます。したがって、グループ内のこれらのデバイスに対してのみデータが収集されます。たとえば、Power Manager に追加するデバイスがグループに 5 台あり、3 台のデバイスのみが有効なライセンスを持っている場合は、3 台のデバイスのみが Power Manager のグループの一部として追加されます。

グループを追加するには、次の手順を実行します。

1. [ OpenManage Enterprise ] を起動します。
2. [ アプリケーションの設定 ] で、[ コンソールと拡張機能 ] をクリックします。  
[ コンソールと拡張機能 ] ページが表示されます。
3. [ Power Manager ] セクションで、[ その他のアクション ][ 設定 ] をクリックします。  
**Power Manager 設定** ウィンドウが表示されます。
4. [ グループ ] ページで、[ グループの追加 ] をクリックします。  
[ **Power Manager へのグループの追加** ] ページが表示されます。
5. 左ペインで、[ 静的グループ ] カテゴリからグループを選択し、[ 選択した項目を追加 ] をクリックします。  
Power Manager に追加されたグループは、追加されたグループの合計カウントに沿って、[ グループ ] ページに表示されます。  
**メモ:** すべての個々のデバイスおよび選択されているグループの一部であるデバイスが **Power Manager** に追加され、デバイスの合計数とともに [ すべての監視対象デバイス ] ページに表示されます。

初回のみ : Power Manager にグループを追加した後、グループ内に存在するサーバーの数がゼロとして表示されます。このため、OpenManage Enterprise でインベントリを実行した後に、[ **Power Manager 機能のリストを更新** ] をクリックしてください。

Identifier	GUID-D923A76E-FC68-47EE-B79A-B8DF5D14F984
Version	1
Status	In translation

## Power Manager の保守

### トピック：

- ・ Power Manager での環境設定
- ・ Power Manager の無効化
- ・ Power Manager の有効化
- ・ デバイスの削除
- ・ グループの削除
- ・ Power Manager のアンインストール

Identifier	GUID-A4D2D021-393E-409B-8555-8260A16C5495
Version	7
Status	Translation approved

## Power Manager での環境設定

このページの設定を使用して、デバイスおよびグループの電力と温度の単位を監視することができます。また、データセンターの推奨事項に従って、[ サンプルング インターバル ] を設定します。

単位およびサンプルング インターバルを設定するには、次の手順を実行します。

1. [ OpenManage Enterprise ] を起動します。
2. [ アプリケーションの設定 ] で、[ コンソールと拡張機能 ] タブをクリックします。  
[ コンソールと拡張機能 ] ページが表示されます。
3. [ Power Manager ] セクションで、[ その他のアクション ] > [ 設定 ] をクリックします。  
**Power Manager 設定** ウィンドウが表示されます。
4. [ 環境設定 ] セクションで、[ 編集 ] をクリックします。  
[ **Power Manager 環境設定の編集** ] ウィンドウが表示されます。
5. 表示されたオプションの値を選択し、[ 適用 ] をクリックします。

以下の表に、Power Manager に表示される属性の一覧を示します。

表 6. Power Manager の設定

フィールド	説明
監視ユニット	温度と電力の測定単位を選択します。
サンプルング インターバル	
データ収集インターバル	デバイスまたはグループからの情報の収集の頻度を選択します。 <i>i</i> <b>メモ:</b> ネットワークトラフィックやデータの重要度などのデータセンターの要件に基づいてデータ収集インターバルの頻度を設定します。 <i>i</i> <b>メモ:</b> インターバルを 15 分に設定し、Power Manager に追加されるデバイスの数が 1,000 を超える場合、インターバルは自動的に 30 分に変更されます。これを 15 分に戻すことはできません。
データ パージ インターバル	データが削除されるまでの日数を選択または入力します。 <i>i</i> <b>メモ:</b> Power Manager は、365 日を経過したデータの保持をサポートしていません。

表 6. Power Manager の設定 ( 続き )

フィールド	説明
上位エネルギー消費期間	<p>選択した期間の OpenManage Enterprise ダッシュボードで最大エネルギーを消費するデバイスまたはグループのリストを表示するには、期間を指定します。</p> <p><b>① メモ:</b> エネルギー消費デバイスまたはグループの上位 5 つのみが表示されます。</p>
レポート期間	<p>選択した期間のデータを表示します。</p>
集計期間	<p>レポートに表示する必要がある詳細情報のレベルの頻度を選択します。</p> <p><b>① メモ:</b> [ レポート期間 ] で [ 1日 ] 以外を選択した場合は、[ アグリゲーション期間 ] が自動的に [ 1日 ] に設定されます。</p>
Power Manager のデータを削除する	<p>データの要件に基づいて、次のいずれかのオプションを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>はい — 構成されたアラートしきい値と、デバイスおよびグループから収集されたメトリック データを Power Manager から削除されたときに削除します。</li> <li>いいえ — 構成されたすべてのアラートしきい値と、デバイスおよびグループから収集されたメトリック データを Power Manager から削除したときに保持します。</li> </ul> <p><b>① メモ:</b> デバイスまたはグループを Power Manager に追加し、[ Power Manager データを削除 ] オプションで [ いいえ ] を選択すると、デバイスまたはグループは Power Manager から削除されますが、Power Manager 関連のデータはすべて保存されます。将来的に、デバイスまたはグループを Power Manager に再追加すると、すべての Power Manager データが復元されます。</p>
WSMAN 電力メトリック データをリセットする	<p>精度の要件に基づいて、必要なオプションを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>有効 — iDRAC や CMC のサーバーまたはシャーシの現在の累積エネルギー消費量 ( kWh ) をリセットする場合に選択します。このリセットは、選択した [ データ収集インターバル ] によって異なります。</li> <li>無効 — iDRAC や CMC の累積エネルギー消費データをリセットしない場合に選択します。</li> </ul>

Identifier	GUID-1695EF5A-A63A-4FAE-AD08-7F9DED216C89
Version	2
Status	Translation approved

## Power Manager の無効化

OpenManage Enterprise で Power Manager のすべての機能を無効にします。Power Manager に固有の REST API も無効になります。

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- 緊急時の電力削減 ( EPR ) がデバイスで有効になっていない。緊急時の電力削減 ページのすべてのデバイスおよびグループの EPR ステータスを表示します。
- アクティブなポリシーがありません。

**① メモ:** OpenManage Enterprise の拡張機能を無効にすると、アプライアンス サービスが再起動します。

- [ OpenManage Enterprise ] を起動します。
- [ アプリケーションの設定 ] で、[ コンソールと拡張機能 ] タブをクリックします。  
[ コンソールと拡張機能 ] ページが表示されます。
- Power Manager セクションで、その他のアクション > 無効化をクリックします。

[ 拡張機能の無効化 ] ウィンドウが表示されます。

- [ 拡張機能の無効化 ] をクリックします。
- 確認ウィンドウで、アップグレードの前に **OM Enterprise** アプライアンスのスナップショットをキャプチャしたことに同意します オプションを選択し、**拡張機能の無効化** をクリックします。

OpenManage Enterprise を使用しているユーザーの数と OpenManage Enterprise で実行されているジョブに関する詳細が表示されます。

Power Manager を無効化すると、OpenManage Enterprise で Power Manager に関連する情報やページが表示されなくなります。

Identifier	GUID-5C7B6477-A5C0-404E-9DEB-65C5750EDDF6
Version	2
Status	Translation approved

## Power Manager の有効化

OpenManage Enterprise で Power Manager のすべての機能を有効にします。Power Manager に固有の REST API も有効になります。

**メモ:** OpenManage Enterprise の拡張を有効にすると、アプライアンス サービスが再開されます。

- [ OpenManage Enterprise ] を起動します。
- [ アプリケーションの設定 ] で、[ コンソールと拡張機能 ] タブをクリックします。  
[ コンソールと拡張機能 ] ページが表示されます。
- [ Power Manager ] セクションで、> [ その他のアクション ] > [ 有効化 ] をクリックします。  
[ 有効化 ] ウィンドウが表示されます。
- [ 拡張機能の有効化 ] をクリックします。
- [ 確認 ] ウィンドウで、[ アップグレードの前に **OM Enterprise** アプライアンスのスナップショットをキャプチャしたことに同意します ] オプションを選択し、[ 拡張機能の有効化 ] をクリックします。

OpenManage Enterprise を使用しているユーザーの数と OpenManage Enterprise で実行されているジョブに関する詳細が表示されます。

Identifier	GUID-DF23F2C4-420A-4928-AA73-A024AE0F1A00
Version	6
Status	In translation

## デバイスの削除

デバイスの監視を停止するには、デバイスを Power Manager から削除します。

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- 緊急時の電力削減 (EPR) がデバイスで有効になっていない。

**メモ:** デバイスが [ OpenManage Enterprise ] で削除された場合、そのデバイスは Power Manager から自動的に削除されません。

**メモ:** デバイスが個別に、またグループの一部として Power Manager に追加されている場合は、デバイスのすべてのインスタンスが Power Manager から削除されていて、デバイスの監視が停止していることを確認します。

デバイスを削除するには、次の手順を実行します。

- [ OpenManage Enterprise ] を起動します。
- [ アプリケーションの設定 ] で、[ コンソールと拡張機能 ] タブをクリックします。  
[ コンソールと拡張機能 ] ページが表示されます。
- Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager** セクションで、**その他のアクション > 設定** をクリックします。  
**Power Manager 設定** ウィンドウが表示されます。
- 削除するデバイスを選択して [ デバイスの削除 ] をクリックします。  
[ デバイスの削除 ] 確認用ウィンドウが表示されます。
- 削除を確定するには、[ はい ] をクリックします。  
Power Manager からデバイスが削除されます。

Identifier	GUID-005F9670-B7A5-42CA-85D6-6DF98BB90374
Version	6
Status	In translation

## グループの削除

グループのモニタリングを停止するには、グループを Power Manager から削除します。

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- ・ 緊急時の電力削減 (EPR) オプションがグループの一部である特定のデバイスで有効になっていない。

グループを削除するには、次の手順を実行します。

**メモ:** グループまたはグループ内の特定のデバイスが **OpenManage Enterprise** から削除された場合、その変更は自動的に **Power Manager** に反映されます。

1. [ OpenManage Enterprise ] を起動します。
2. [ アプリケーションの設定 ] で、[ コンソールと拡張機能 ] タブをクリックします。  
[ コンソールと拡張機能 ] ページが表示されます。
3. [ Power Manager ] セクションで、[ その他のアクション ][ 設定 ] をクリックします。  
**Power Manager 設定** ウィンドウが表示されます。
4. 削除するグループを選択して [ グループの削除 ] をクリックします。  
[ グループの削除 ] 確認用ウィンドウが表示されます。
5. 削除を確定するには、[ はい ] をクリックします。  
そのグループが Power Manager から削除されます。

Identifier	GUID-9B225949-E04C-4B35-B81E-46C7528F7E86
Version	2
Status	Translation approved

## Power Manager のアンインストール

Power Manager によって収集されたすべてのデータをアンインストールし、削除します。

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- ・ 緊急時の電力削減 (EPR) がデバイスで有効になっていない。 **緊急時の電力削減** ページのすべてのデバイスおよびグループの EPR ステータスを表示します。
- ・ アクティブなポリシーがありません。

1. [ OpenManage Enterprise ] を起動します。
2. [ アプリケーションの設定 ] で、[ コンソールと拡張機能 ] タブをクリックします。  
[ コンソールと拡張機能 ] ページが表示されます。
3. Power Manager セクションで、 **その他の設定 > アンインストール** をクリックします。  
[ アンインストール完了 ] ウィンドウが表示されます。
4. **拡張機能のアンインストール** をクリックします。
5. **確認** ウィンドウで、 **アップグレードの前に OM Enterprise アプライアンスのスナップショットをキャプチャしたことに同意します** オプションを選択し、 **拡張機能のアンインストール** をクリックします。  
OpenManage Enterprise を使用しているユーザーの数と OpenManage Enterprise で実行されているジョブに関する詳細が表示されます。

Power Manager をアンインストールすると、OpenManage Enterprise で Power Manager に関連する情報やページが表示されなくなります。

Identifier	GUID-0D252C37-8B83-47BB-A497-5C45F60E3A19
Version	6.1.1
Status	Translation approved

## Power Manager でのメトリックとモニタリング履歴の表示

Power Manager は、すべてのデバイスおよびグループについて収集されたデータを視覚的に表示します。

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- ・ デバイスまたはグループが Power Manager に追加されている詳細については、「[Power Manager へのデバイスの追加](#)」および「[Power Manager へのグループの追加](#)」を参照してください。

Power Manager のメトリックを表示するには、次の手順を実行します。

1. [ OpenManage Enterprise ] で、次のいずれかの手順を実行します。

- ・ デバイスの場合：
  - a. **デバイス** をクリックします。  
OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。
  - b. デバイスのリストで、**デバイス名** を選択します。  
デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。
  - c. Power Manager 関連情報を表示するには、**メトリック** ページをクリックします。
- ・ グループの場合：
  - a. **デバイス > 静的グループ > グループ名** をクリックします。  
静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
  - b. Power Manager 関連情報を表示するには、[ **グループ詳細** ] をクリックします。

2. [ **メトリックと監視履歴** ] セクションでメトリックと監視データを表示します。

**i** **メモ:** 静的グループの場合は、電力および温度データのみが表示されます。

電力、温度、CPU、I/O、メモリー使用率、システム エアフローの履歴がグラフィック形式で示されます。

3. メトリックを表示するには、メトリックを展開し、**期間** ドロップダウンメニューから期間を選択します。グラフ上にマウス ポインタを合わせると、最大値、平均値、および最小値が表示されます。

**i** **メモ:** 値は、モニタリングユニットおよび Power Manager の設定 セクションのメトリック収集インターバルに従って表示されます。

**i** **メモ:** PowerEdge M1000e、PowerEdge FX2、および PowerEdge FX2s シャーシのインスタント温度のみを表示できません。

詳細情報の詳細は、選択に基づいて次のようになります。

表 7. データの単位

期間	データの単位
6 時間、12 時間、または 1 日	データは、 <b>設定</b> セクションで設定したメトリック収集インターバルに基づいて表示されます。
7 日 または 1 か月	データは 1 時間間隔で表示されます。
3 か月、6 か月 または 1 年	データは 1 日間隔で表示されます。

4. 最新のメトリックは、更新アイコンをクリックすると表示されます。

表 8. Power Manager のメトリックおよびサポートされているデバイスのリスト

メトリック	対応デバイス
電源の履歴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 12 世代以降の PowerEdge サーバー</li> <li>① <b>メモ:</b> ケーブル接続された PSU サーバーはサポートされていません。</li> <li>① <b>メモ:</b> PowerEdge Fm120 aqua はサポートされていません。</li> <li>・ PowerEdge MX7000</li> <li>・ PowerEdge M1000e</li> <li>・ PowerEdge VRTX</li> <li>・ PowerEdge FX2</li> <li>・ PowerEdge FX2s</li> </ul>
温度履歴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 12 世代以降の PowerEdge サーバー</li> <li>・ PowerEdge MX7000</li> <li>・ PowerEdge M1000e</li> <li>・ PowerEdge VRTX</li> <li>・ PowerEdge FX2</li> <li>・ PowerEdge FX2s</li> </ul>
CPU の利用率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 13 世代以降の PowerEdge サーバー</li> </ul>
I/O 使用率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 13 世代以降の PowerEdge サーバー</li> </ul>
メモリー使用率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 13 世代以降の PowerEdge サーバー</li> </ul>
システム エアフロー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非モジュラー型 PowerEdge サーバー</li> </ul>

Identifier	GUID-FA9AC0AE-DBCB-4B16-89C0-7B88C7AE107B
Version	1
Status	In translation

## 電力ポリシーの管理

電力ポリシーには、特定のデバイスまたはグループの電力消費量を規制するためのさまざまな設定が含まれています。ポリシーは異なる状況で電力の管理に役立ちます。たとえば、次の作業を行うためにポリシーを作成することができます。

- ・ 電力上限 — 電力消費が回路の容量を超えないようにします。
- ・ 電力使用率の制御 — デバイスまたはグループのワークロードに応じて電力使用をスケジュールします。例えば、作業負荷が低ければ低めの上限を設定し、データセンターでの電力使用を減らすことができます。
- ・ ラックの密度を上げる — たとえば、ラックの密度を上げる、またはグループ内のデバイスの数を増やすには、グループレベルで電力上限を設定し、サーバーを追加します。ポリシーの上限は、電力を制限内に維持します。

Power Manager を使用して、ポリシーを作成し、1台のデバイス、またはグループ内のすべてのデバイスに対して手動で電力上限を設定します。

デバイスの [電源の履歴] - このセクションには、最小値、平均値、最大値の電力消費量（下限値と上限値）が表示されます。値は[監視期間]ドロップダウンメニューで選択した期間に従って変更されます。デバイスの上限値と下限値は事前に定義されています。表示される [Power Cap Value (電力上限値)] は、デフォルトではデバイスの上限値になります。[Power Cap (電力上限)] 値を変更すると、[Power Cap (電力上限)] 比率が自動的に入力されます。または、[Power Cap (電力上限)] 比率を変更すると、[Power Cap (電力上限)] 値が自動的に入力されます。

グループの [電源の履歴] — このセクションには、最小値、平均値、最大値の電力消費量（下限値と上限値）が表示されます。グループの最小、平均、最大電源の履歴は、グループ内の個々のデバイスの最小、平均、最大電力消費量の合計です。値は[監視期間]ドロップダウンメニューで選択した期間に従って変更されます。グループの上限値と下限値は、グループのすべてのデバイスの上限値と下限値の合計です。表示される [Power Cap (電力上限)] は、グループ内のデバイスの全電力上限値の合計です。表示される [Power Cap (電力上限)] 値は、デフォルトではグループの上限値になります。グループ内の個々のデバイスの [Power Cap Value (電力上限値)] を変更すると、[Percentage of Range (範囲の割合)] が自動的に入力されます。または、[Percentage of Range (範囲の割合)] を変更すると、[Power Cap Value (電力上限値)] が自動的に入力されます。電力ポリシーが適用されているグループ内で変更が発生した場合は、ポリシーの再評価を行うように Power Manager から通知が送られます。

日付と時刻の範囲と反復パターンを指定することによって、特定の期間、ポリシーをアクティブにするスケジュールを設定します。このポリシーは、特定のデバイス、およびグループの一部であるデバイスで、指定された期間のみアクティブになります。指定された期間が経過すると、特定のデバイス、またはグループの一部であるデバイスの電力上限が無効になります。Power Manager を使用すると、特定のデバイスまたはグループに複数のポリシーを作成し、適用することができます。任意のインスタンスで、デバイスに設定されたポリシー、またはデバイスが属するグループに設定されたポリシーによって、デバイスで複数のポリシーがアクティブになっている場合、ポリシー間で最も制限の厳しい電力上限がデバイスに適用されます。

たとえば、電力上限値が1000ワットのアクティブなポリシーがデバイスに適用された後で、電力上限値が1500ワットの別のアクティブなポリシーが同じデバイスに適用された場合、電力上限値が1000ワットのポリシーが最も制限の厳しいポリシーであるため、このポリシーがデバイスに適用されます。

### トピック：

- ・ [ポリシーの作成](#)
- ・ [ポリシーの表示](#)
- ・ [ポリシーの編集](#)
- ・ [ポリシーの無効化](#)
- ・ [ポリシーの有効化](#)
- ・ [ポリシーの削除](#)

Identifier	GUID-0E0D4171-C0BD-456A-B120-8021394111E2
Version	6
Status	In translation

## ポリシーの作成

デバイスまたはグループの電力消費量が特定の値を超えないようにするためのポリシーを作成します。

次の前提条件が満たされていることを確認します。

- ・ デバイスが Power Manager に追加されている
- ・ サーバーに iDRAC Enterprise ライセンスがある
- ・ デバイスが PowerEdge VRTX または PowerEdGe FX2 シャーシである場合は、Chassis Management Controller ( CMC ) Enterprise ライセンスを保持している

電源ポリシーを Power Manager で作成するには、次の手順を実行します。

1. OpenManage Enterprise で、**電力管理** > **電力ポリシー**をクリックします。  
電力ポリシータブが表示されます。
2. **作成** をクリックします。  
電源ポリシーの作成 ウィザードが表示されます。
3. ポリシー名と説明を入力し、**次へ**をクリックします。  
作成後にポリシーを有効にするために、[有効化] オプションがデフォルトで選択されています。
4. [ **デバイス / グループ** ] で、必要なオプションを選択します。
  - ・ デバイスを追加するには、以下の作業を行います。
    - a. **デバイス** > **デバイス** を**選択**のオプションを選択し、をクリックします。  
デバイスの**選択**ページが表示されます。
    - b. デバイスを選択して、[ **選択項目の追加** ] をクリックします。
  - ・ グループを追加するには、以下の作業を行います。
    - a. **グループ**オプションを選択し、**グループ**を**選択**をクリックします。  
グループの**選択**ページが表示されます。
    - b. グループを選択して、[ **選択項目の追加** ] をクリックします。

**メモ:** デバイスのポリシーの作成後は、グループに適用するポリシーの変更はできません。同様に、グループ用のポリシーの作成後、ポリシーを変更して、デバイス上に適用することはできません。

5. [ **次へ** ] をクリックします。
6. [ **ポリシー設定** ] で、ドロップダウンメニューから [ **監視期間** ] を選択し、[ **消費電力上限** ] の値を入力して、[ **次へ** ] をクリックします。  
[ **電源履歴** ] 情報が、選択された [ **監視期間** ] に基づいて表示され、表にはデバイスまたはグループの電力消費量の履歴が表示されます。この表を参照用に使用して、電力上限を設定します。

**メモ:** 電源の上限値または電源の上限のパーセント値を入力することができます。指定された最初の値に基づいて、もう一方の値が自動的に入力されます。
7. [ **ポリシースケジュール** ] で値を選択し、[ **次へ** ] をクリックします。
  - a. タイムスパンでは、有効化されたときにポリシーが常にアクティブである必要がある場合は、**常に**を選択します。それ以外の場合は、**範囲**をクリックして、ポリシーが有効な場合にアクティブにする時間の範囲範囲を提供します。
  - b. 日では、有効化されたときにポリシーが常にアクティブである必要がある場合は、**常に**を選択します。それ以外の場合は、**毎日**をクリックし、有効になった場合にポリシーがアクティブである特定の日を選択します。
  - c. **アクティブな日付**では、有効になった場合にポリシーがアクティブとなる日付の範囲を選択します。
8. **概要**では、指定した詳細を確認し、**完了** をクリックします。  
ポリシーが正常に作成されました。

Identifier	GUID-62265518-D34B-426D-9BED-A4BFC095BCDC
Version	4
Status	In translation

## ポリシーの表示

Power Manager でデバイスおよびグループに対して作成されたすべてのポリシーを表示します。

ポリシーを表示するには、次のいずれかの手順を実行します。

OpenManage Enterprise で、次のいずれかを実行します。

- ・ Power Manager で作成されたすべてのポリシーを表示するには、OpenManage Enterprise から**電力管理** > **電力ポリシー**をクリックします。  
電力ポリシータブが表示されます。
- ・ デバイスに対して作成されているすべてのポリシーを表示するには、[ **デバイス** ]、デバイス名を順にクリックしてから、[ **メトリック** ] タブをクリックします。

デバイスに適用されたポリシーは、詳細とともに表示されます。

- グループに対して作成されているすべてのポリシーを表示するには、[ **デバイス** ] をクリックし、静的メンバーシップを持つカスタムグループをクリックしてから [ **グループの詳細** ] をクリックします。

グループに適用されるポリシーが、詳細とともに表示されます。

Identifier	GUID-5D3F2135-5F45-4DD0-BFD5-B097B9C76A55
Version	4
Status	In translation

## ポリシーの編集

選択したデバイスまたはグループの電力履歴に基づいて、ポリシーの電力上限値をアップデートします。

**i** **メモ:** デバイスまたはグループの選択を編集することはできません。

ポリシーを編集するには、次の手順を実行します。

1. OpenManage Enterprise で、**電力管理** > **電力ポリシー** をクリックします。  
**電力ポリシー** タブが表示されます。
2. 編集するポリシーを選択し、**編集** をクリックします。  
電力ポリシーウィザードが表示されます。
3. 変更を保存するには、**終了** をクリックします。  
変更が正常に保存されます。

Identifier	GUID-0E2C7CA3-1652-4FBC-B565-9ABD5B609266
Version	4
Status	Translation approved

## ポリシーの無効化

ポリシーを無効にして、デバイスまたはグループの電力消費量の制限を削除します。

ポリシーを無効化するには、次の手順を実行します。

1. OpenManage Enterprise で、**電力管理** > **電力ポリシー** をクリックします。  
**電力ポリシー** タブが表示されます。
2. 無効化するポリシーを選択し、[ **無効化** ] をクリックします。
3. **確認** ウィンドウではい をクリックします。  
ポリシーが正常に無効化されます。

Identifier	GUID-4013C319-65F3-4251-9ADA-E23C23E168FF
Version	4
Status	Translation approved

## ポリシーの有効化

デバイスおよびグループのポリシーは、ポリシーを有効にするとアクティブになります。

ポリシーを有効にするには、次の手順を実行します。

1. OpenManage Enterprise で、**電力管理** > **電力ポリシー** をクリックします。  
**電力ポリシー** タブが表示されます。
2. いずれかの方法を使用してポリシーを有効化することができます。
  - ・ ポリシーの作成時または編集時に、**電力ポリシーの作成** ウィザードから [ **有効化** ] オプションを選択します。
  - ・ 有効化するポリシーを選択し、**有効化** をクリックします。
3. **確認** ウィンドウではい をクリックします。  
ポリシーが正常に有効になると、ポリシーに対して目盛マークが表示されます。

Identifier	GUID-1D817A1C-7F0B-4BCA-8914-21FD17B3C59C
Version	3
Status	Translation approved

## ポリシーの削除

古いポリシーを削除する、およびアクティブなポリシーを削除することで、不要な古いポリシーを削除すると、デバイスやグループの電力消費の制限も自動的に削除されます。

ポリシーを削除するには、次の手順を実行します。

1. OpenManage Enterprise で、**電力管理** > **電力ポリシー** をクリックします。  
**電力ポリシー** タブが表示されます。
2. 削除するポリシーを選択し、[ **削除** ] をクリックします。
3. **確認** ウィンドウで **はい** をクリックします。  
ポリシーが正常に削除されます。

Identifier	GUID-37396718-DB45-4E36-9CA4-70BB5F8CD6DB
Version	1
Status	In translation

## 緊急時の電力削減の管理

緊急時の電力削減 (EPR) 機能は、電源緊急時にデバイスの電力消費をただちに削減するのに役立ちます。たとえば、停電が発生してデバイスが UPS で稼働しているときには、EPR を開始して、管理下デバイスの電力消費を削減することができます。

**メモ:** デバイスに EPR を適用すると、電力が非常に低いレベルまで下がります。それによってパフォーマンスに影響が及ぶか、またはデバイスが完全にシャットダウンされます。監視機能とキャッピング機能を備えたすべてのデバイスが影響を受けます。この機能は緊急時のみに使用するようになっています。

以下は、サーバーとシャーシに使用できる EPR オプションです。EPR オプションは、グループに適用することもできます。

- ・ スロットル：最小電力消費状態に設定
- ・ シャットダウン：サーバーをシャットダウン

シャーシには [スロットル] オプションのみがサポートされています。

デバイスやグループに EPR を適用すると、デバイスおよびグループのページでこれらが [EPR Enabled (Throttle) (EPR 有効 (スロットル))] または [EPR Enabled (Shutdown) (EPR 有効 (シャットダウン))] としてマークされます。EPR が適用されたデバイスとグループの概要が、[Power Manager] ページの [緊急時の電力削減] ページに表示されます。

トピック：

- ・ 緊急時の電力削減の有効化
- ・ 緊急時の電力削減の無効化

Identifier	GUID-89F4519E-C87E-4551-A0CB-73CA2FE62A73
Version	5
Status	In translation

## 緊急時の電力削減の有効化

電源が低下している間は、緊急時の電力削減 (EPR) を有効にします。

EPR を有効にするには、次の手順を実行します。

1. [OpenManage Enterprise] で、次のいずれかの手順を実行します。

- ・ デバイスの場合：
  - a. デバイスをクリックします。  
OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。
  - b. デバイスのリストで、デバイス名を選択します。  
デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。
  - c. Power Manager 関連情報を表示するには、**メトリック** ページをクリックします。
- ・ グループの場合：
  - a. **デバイス > 静的グループ > グループ名** をクリックします。  
静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
  - b. Power Manager 関連情報を表示するには、[**グループ詳細**] をクリックします。

2. EPR を有効にするには、[**EPR を適用する**] をクリックします。

確認画面でオプションを1つを選択し、[**EPR を適用する**] をクリックします。

- ・ **スロットル**：選択したデバイスまたはグループはすべて、極めて低いレベルの電力を消費し、パフォーマンスに影響します。
- ・ **メモ:** スロットル オプションは、**iDRAC Enterprise** のライセンスとシャーシを持つサーバーに対してサポートされています。
- ・ **シャットダウン**：選択したデバイスまたは選択したグループのデバイスすべてのグレースフルシャットダウンが行われます。

**メモ:** グループがサーバーとシャーシで構成されており、[ シャットダウン ] オプションを選択した場合、シャットダウンオプションはサーバーに対してのみ適用されるため、グループ内のサーバーのみがシャットダウンされます。

3. 確認画面で [ はい ] をクリックします。  
EPR は、選択したデバイスまたはグループで有効になります。赤色のバーインジケータが、デバイスの [ メトリック ] ページとグループの [ グループの詳細 ] ページに、適用された EPR オプションのタイプとともに表示されます。

Identifier	GUID-BCCE1092-5711-4FC6-8C10-F20FEBDE72D1
Version	4
Status	Translation approved

## 緊急時の電力削減の無効化

グループに含まれるデバイスを通常モードに戻すには、緊急時の電力削減 (EPR) を無効にします。

EPR を無効にするには、次の手順を実行します。

1. **OpenManage Enterprise** で **電力管理 > 緊急時の電力削減** をクリックします。
2. EPR を無効にしたいデバイスまたはグループを選択し、**無効にする** をクリックしてください。  
確認ページで、**はい** をクリックします。  
EPR は正常に無効化されました。

Identifier	GUID-086189ED-44DA-4E1A-AB8F-F33F731A8D1C
Version	1
Status	In translation

## しきい値

しきい値を使用すると、デバイスおよびグループの電力および温度のメトリックについて、警告限界値および許容限界値を指定することができます。設定された限界値に違反し、違反の通知を受けた場合、Power Manager では OpenManage Enterprise 経由でアラートを生成します。電力と温度のステータスは、[メトリック] タブまたは [グループの詳細] タブにグラフ形式で表示されます。

トピック：

- ・ しきい値の作成
- ・ アラートしきい値の表示
- ・ アラートしきい値の編集
- ・ アラートしきい値の削除

Identifier	GUID-B39120AB-A7F5-4C89-A247-C3E64CB83AC6
Version	6
Status	Translation approved

## しきい値の作成

デバイスとグループのしきい値違反をモニターするには、電力と温度のしきい値を定義します。

デバイスまたはグループを Power Manager に追加していることを確認します。

電力および温度のアラートしきい値を設定するには、次の手順を実行します。

- [ OpenManage Enterprise ] で、次のいずれかの手順を実行します。
  - ・ デバイスの場合：
    - デバイス をクリックします。  
OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。
    - デバイスのリストで、デバイス名を選択します。  
デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。
    - Power Manager 関連情報を表示するには、**メトリック** ページをクリックします。
  - ・ グループの場合：
    - デバイス > **静的グループ** > **グループ名** をクリックします。  
静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
    - Power Manager 関連情報を表示するには、[ **グループ詳細** ] をクリックします。
- しきい値を設定するには、**アラートしきい値** タブをクリックし、**編集** をクリックします。  
アラートしきい値の編集ページが表示されます。
- [ **電力** ] および [ **温度** ] にしきい値の値を入力します。
  - メモ:** アラートしきい値の単位が BTU/Hr の電力および華氏の温度に設定されている場合、値は保存後に変更される可能性があるため、値のみを指定し、他の特殊文字は指定しないでください。
  - メモ:** 電力値または温度値が警告の下限または上限の値を超えると、警告レベルのアラートが生成されて、OpenManage Enterprise に送られます。
  - メモ:** 電力値または温度値が重要値の下限または上限を超えると、重要レベルのアラートが生成されて、OpenManage Enterprise に送信されます。
- 適用** をクリックして値を保存します。  
しきい値が正常に保存され、デバイスまたはグループの現在の状態に基づいてスケールが色分けされます。

Identifier	GUID-D4DE0C04-5DA5-4C15-B2FB-EF015CA6550B
Version	3
Status	In translation

## アラートしきい値の表示

設定されたアラートしきい値に基づいて、デバイスまたはグループのステータスを表示します。

デバイスまたはグループを Power Manager に追加していることを確認します。

電力および温度のアラートしきい値グラフを表示するには、次の手順を実行します。

- [ OpenManage Enterprise ] で、次のいずれかの手順を実行します。
  - デバイスの場合：
    - デバイス をクリックします。  
OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。
    - デバイスのリストで、デバイス名を選択します。  
デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。
    - Power Manager 関連情報を表示するには、**メトリック** ページをクリックします。
  - グループの場合：
    - デバイス > **静的グループ** > **グループ名** をクリックします。  
静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
    - Power Manager 関連情報を表示するには、[ **グループ詳細** ] をクリックします。
- 電力および温度のステータスを[ **アラートしきい値** ] セクションに表示します。

[ **Collected At ( 収集時刻)** ] には、最後の収集時刻が表示されます。

スケール上のポイントは、最近収集された電力または温度データの値を示します。

Power Manager に、デバイスおよび収集された以前の読み取り値に基づいて、最小および最大の電力および温度の値が表示されます。しきい値が設定されていない場合、またはしきい値の値がオフになっている場合、スケールはグレー表示になります。しきい値が設定されている場合にのみ、警告値と重要な値の上限と下限が表示されます。違反に関する詳細情報を表示するには、[ **アラート** ] ページの [ **アラート ログ** ] と [ **モニター** ] ページの [ **監査ログ** ] を参照してください。

Identifier	GUID-6316A8E4-CCA4E-49B0-BF5E-6C35491215D5
Version	3
Status	Translation approved

## アラートしきい値の編集

デバイス使用率の変更またはグループメンバーシップでのアップデートに基づいて、アラートしきい値をアップデートします。

デバイスまたはグループを Power Manager に追加していることを確認します。

デバイスまたはグループのしきい値を編集するには、次の手順を実行します。

- [ OpenManage Enterprise ] で、次のいずれかの手順を実行します。
  - デバイスの場合：
    - デバイス をクリックします。  
OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。
    - デバイスのリストで、デバイス名を選択します。  
デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。
    - Power Manager 関連情報を表示するには、**メトリック** ページをクリックします。
  - グループの場合：
    - デバイス > **静的グループ** > **グループ名** をクリックします。  
静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
    - Power Manager 関連情報を表示するには、[ **グループ詳細** ] をクリックします。
- [ **アラートしきい値** ] セクションで、[ **編集** ] をクリックします。  
アラートしきい値の**編集**ページが表示されます。
- 値を提供し、**適用** をクリックします。

しきい値は正常にアップデートされます。

Identifier	GUID-C24264ED-34EF-4DB5-8AC8-8AE28ECC6AFB
Version	4
Status	Translation approved

## アラートしきい値の削除

デバイスまたはグループで構成されているしきい値を削除するには、すべてのしきい値をクリアします。

アラートのしきい値を削除するには、次の手順を実行します。

1. [ OpenManage Enterprise ] で、次のいずれかの手順を実行します。
  - ・ デバイスの場合：
    - a. **デバイス** をクリックします。  
OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。
    - b. デバイスのリストで、デバイス名を選択します。  
デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。
    - c. Power Manager 関連情報を表示するには、**メトリック** ページをクリックします。
  - ・ グループの場合：
    - a. **デバイス > 静的グループ > グループ名** をクリックします。  
静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
    - b. Power Manager 関連情報を表示するには、[ **グループ詳細** ] をクリックします。
2. [ **アラートしきい値** ] セクションで、[ **編集** ] をクリックします。  
アラートしきい値の**編集**ページが表示されます。
3. すべてのしきい値を削除するには、既存のすべてのしきい値をクリアして、[ **適用** ] をクリックします。

Identifier	GUID-945951A9-3194-4A4B-BB56-984FD4A18C00
Version	1
Status	In translation

## アラート

アラートは、しきい値の監視中に、デバイスまたはグループの電力が設定された制限を超えたときに通知を希望する場合に役立ちます。また、監視しているグループに変更があった場合にも通知を受信できます。

アラートは、次のような状況で生成され、**OpenManage Enterprise > アラート > アラートログ**または**OpenManage Enterprise > 監視 > 監査ログ**で表示することができます。

- ・ 定義されているアラートのしきい値を値が超えたとき
- ・ デバイスまたはグループの値が通常の状態に戻ったとき
- ・ アクティブなポリシーの上限を超えたとき
- ・ アクティブなポリシーが適用されているグループに変更が加えられたとき
- ・ ポリシーが静的グループに適用されている場合に、新しいデバイスがグループに追加されたとき

詳細については、『OpenManage Enterprise ユーザーズガイド』を参照してください。

### トピック：

- ・ [アラートポリシーの作成](#)

Identifier	GUID-891F84D7-595B-408F-98D4-C1A7C9244F97
Version	1
Status	In translation

## アラートポリシーの作成

アラートしきい値とポリシー上限の違反に関する Power Manager アラートを受信するには、次のサブカテゴリを選択して、アラートポリシーを作成します。

アラートポリシーの作成ウィザードの [ カテゴリ ] ページで、**アプリケーション > System Health (システムの稼働状態)** カテゴリを展開し、必要なアラートについて次のサブカテゴリを選択します。

- ・ **メトリクス** - アラートしきい違反に関するアラートを受信します。
- ・ **電源設定** - ポリシー上限違反に関するアラートを受信します。

アラートポリシーの作成については、『OpenManage Enterprise ユーザーズガイド』を参照してください。

Identifier	GUID-0DACB28C-B5CB-48C6-8DBA-9233B308C42D
Version	1
Status	In translation

## 拡張性とパフォーマンス

Power Manager は、1つのデータ センターで最高 3000 のターゲット デバイスをサポートします。

Power Manager で適切な電力および温度サンプリング間隔を設定することは重要ですが、これは、サンプリング間隔がネットワーク帯域幅消費量、データベース サイズ、および傾向グラフ表示レイテンシなどのシステム パフォーマンスとフットプリントに大きく影響するからです。

Power Manager のデフォルトの電力および温度間隔は 15 分です。この値は、デバイスの数が 1000 未満の小規模または中規模の環境に適しています。ただし、より多くの管理下デバイスが環境に存在する場合、間隔は自動的に 30 分に設定されます。

詳細については、サポート サイトの *Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager* ホワイト ペーパーの「パフォーマンス、信頼性、拡張性のベンチマーク」を参照してください。

Identifier	GUID-AD975A8E-602A-4C1B-8F72-CBA2B1D7B55C
Version	1
Status	In translation

## Power Manager 用ウィジェット

ウィジェットを使用すると、選択したグループにすばやくアクセスして、その電力と温度の履歴を表示できます。また、サーバー、シャーシおよびグループに関する最大エネルギー消費者を表示できます。

トピック：


- Power Manager 関連データを監視するための、OpenManage Enterprise ダッシュボードでのグループの追加
- OpenManage ダッシュボードでの Power Manager データの表示

Identifier	GUID-AA77A629-A884-417B-99CE-AAB942617F86
Version	4
Status	In translation

## Power Manager 関連データを監視するための、OpenManage Enterprise ダッシュボードでのグループの追加

お気に入りのグループを追加して、電力および温度データを迅速に監視します。

監視対象のお気に入りのグループを特定します。

 **メモ:** ダッシュボードには最大3つのグループを追加できます。

OpenManage Enterprise ダッシュボードにグループを追加するには、次の手順を実行します。

- OpenManage Enterprise を起動し、[ウィジェット] セクションの [電源履歴] または [温度履歴] に移動します。
- グループを追加するには、[グループの追加] をクリックします。  
グループをダッシュボードに追加する が表示されます。
- チェックボックスを使用してグループを選択し、適用する をクリックします。  
電源または熱のメトリックのグラフが追加されます。

Identifier	GUID-2D906A01-A034-491E-8622-0F58076A2E40
Version	2
Status	Translation approved

## OpenManage ダッシュボードでの Power Manager データの表示

次に挙げる項目について、OpenManage Enterprise ダッシュボードに Power Manager 固有データを表示します。

- 選択グループの電力および温度データ
- OpenManage Enterprise 上に存在するデバイスのうち、Power Manager と互換性のあるデバイスの比率、Power Manager によりモニターされているデバイス数
- 最大エネルギー消費量が多い上位5つのサーバー、シャーシ、およびグループ

- OpenManage Enterprise を起動し、[ウィジェット] セクションの [電源履歴] または [温度履歴] に移動します。
- 比率を表示するには、Power Manager デバイスの統計情報を参照してください。
- サーバー、シャーシ、およびグループのカテゴリごとに、上位5つのエネルギー消費量を表示するには、サーバーごとの上位エネルギー消費量、シャーシ別の上位エネルギー消費量、およびグループ別の上位エネルギー消費量のグラフ参照してください。

Identifier	GUID-85D2C446-7F67-436F-920C-5DB7F5D32EFD
Version	1
Status	In translation

## Power Manager のレポート

レポートには、データセンターの特定のデバイスまたはグループに属しているデバイス、ジョブ、アラート、および他の要素に関する情報が含まれています。レポートは、ビルトインとユーザー定義です。

ビルトイン レポートは、HTML 形式でダウンロードします。ただし、レポートは CSV、PDF、または XLS 形式でダウンロードすることもできます。Power Manager で使用可能なビルトイン レポートは次のとおりです。

- **Power Manager : デバイスのしきい値レポート**-このレポートには、デバイスに設定されているしきい値と、定義されているしきい値を超えた回数が表示されます。
- **Power Manager : グループのしきい値レポート**-このレポートには、グループに設定されているしきい値と、定義されているしきい値を超えた回数が表示されます。
- **Power Manager : デバイスの電力および温度レポート**-このレポートには、デバイスの電力および温度の値が表示されます。
- **Power Manager : グループの電力および温度レポート**-このレポートには、グループの電力および温度の値が表示されます。
- **Power Manager : グループの電力ポリシー レポート**-このレポートには、グループに適用されているポリシーの詳細が表示されます。

また、Power Manager の詳細情報と、OpenManage Enterprise からのその他のデバイスの詳細を含む、カスタマイズされたレポートを作成または構築します。

ビルトイン レポートに使用されている定義や属性は、編集または削除できません。ただし、ユーザー定義のレポートは編集または削除できます。


### トピック :

- [レポートの表示とダウンロード](#)
- [Power Manager でカスタムレポートを作成する](#)
- [Power Manager でカスタム レポートを編集する](#)
- [Power Manager でカスタムレポートを削除する](#)

Identifier	GUID-41C839B8-6817-42A2-9261-7AB40C128F22
Version	4
Status	Translation Validated

## レポートの表示とダウンロード

組み込みまたはカスタム レポートを実行し、レポートを表示またはダウンロードします。

 **メモ:** レポートは、Power Manager の設定ページのレポート期間と集計期間での選択に基づいて生成されます。

Power Manager で生成されたレポートを表示およびダウンロードするには、次の手順を実行します。

1. **OpenManage Enterprise** を起動し、**監視 > レポート** をクリックします。  
レポート ページが表示されます。
2. 表示したいレポートを検索して、チェックボックスを使用して選択します。
3. レポートを表示するには、**Run (実行)** をクリックします。  
レポートが表示されます。
4. レポートをダウンロードするには、**ダウンロード** をクリックしてください。  
**ダウンロードレポート** ページが表示されます。
5. レポートをダウンロードするには、必要なフォーマットを選択し、**[ 終了 ]** をクリックします。

Power Manager では、次の形式でのレポートをダウンロードできます。

- HTML
- CSV
- PDF

- ・ XLS

レポートが、選択されたフォーマットでダウンロードされます。

## レポートを E メールで送信する

レポートをメールで送信し、後で確認します。

必要な形式で E メールによるアラートを受信するには、SMTP パラメータを設定します。詳細については、『Dell EMC OpenManage Enterprise ユーザーズ ガイド』を参照してください。

レポートを E メール送信するには、次の手順を実行します。

1. **OpenManage Enterprise** を起動し、**監視 > レポート** をクリックします。  
レポート ページが表示されます。
2. メール送信するレポートを選択し、**実行して E メール** をクリックします。  
**レポートを E メールで送信する** ページが表示されます。
3. 設定した E メール アドレスを入力し、[ **終了** ] をクリックします。

Identifier	GUID-1D0128E0-2CAE-484A-B6A5-6004376EADED
Version	5
Status	Translation approved

## Power Manager でカスタムレポートを作成する

カスタム レポートを作成して、特定のデバイスまたはグループ内のデバイスの詳細なレポートを表示します。

カスタムレポートを作成するには、次の手順を実行します。

**メモ:** カスタム レポートが **Power Manager** カテゴリとともに作成された場合、これらのカテゴリは、**Power Manager** を無効にすると非表示になり、**Power Manager** をアンインストールすると削除されます。

1. **OpenManage Enterprise** を起動し、**監視 > レポート** をクリックします。  
レポート ページが表示されます。
2. カスタムレポートを作成するには、**作成** をクリックします。  
レポートの**定義**ページが表示されます。
3. 名前と説明を入力し、**次へ** をクリックします。
4. **カテゴリ**で、次のいずれかを選択し、および、**確認画面**では**はい**をクリックします。
  - ・ Power Manager デバイスのデータを表示するには、次の手順を実行します。
    - a. **Power Manager デバイス**を選択します。
    - b. **確認**ページで、**はい** をクリックします。
    - c. **デバイスグループ**で、必要なシステムグループを選択、または検索ボックスを使用してデバイスを検索します。
  - ・ Power Manager グループのデータを表示するには、次の手順を実行します。
    - a. **Power Manager グループ**を選択します。
    - b. **確認**ページで、**はい** をクリックします。
5. (オプション) クエリを作成するには、[ **フィルター** ] セクションにある [ **編集** ] をクリックします。クエリを作成し、**終了** をクリックします。
6. **カラムの選択**、**順序**、および**並べ替え**では、カテゴリを展開して、チェックを使用して、必要なフィールドを選択して、それらを**カラムの順序** ボックスに追加します。

[ **デバイスのメトリックのしきい値** ] と [ **デバイスの電力と温度のメトリック** ] は、Power Manager デバイスの場合にのみ自動的に入力されます。

[ **グループ** ]、[ **グループのメトリックのしきい値** ]、[ **グループの電力と温度のメトリック** ]、[ **グループの電力ポリシー** ] の各列は、Power Manager グループの場合にのみ自動的に入力されます。
7. フィールドを基準に並べ替えるには、[ **並べ替え基準** ] ドロップダウン メニューを使用し、昇順または降順で値を並べ替えるには、[ **方向** ] ドロップダウン メニューを使用します。
  - ・ [ **メトリックのしきい値** ] コレクションから任意の列を選択した場合、表示する情報の [ **メトリック タイプ** ] を選択します。
  - ・ [ **電力と温度のメトリック** ] コレクションから任意の列を選択した場合には、情報を表示する [ **レポート期間** ] と [ **集約期間** ] を選択します。



**メモ:** カスタム レポートを作成するときに、[ レポートの期間 ] が 1 日以外の場合は、[ 毎日 ] を [ 集約期間 ] として確実に選択してください。

- 追加されたフィールドをレビューしてから **終了** をクリックします。

Identifier	GUID-F1E71537-E49A-41A5-B949-E5CDA531688F
Version	3
Status	Translation approved

## Power Manager でカスタム レポートを編集する

属性モニタリングの変更に基づいて、カスタム レポートを編集します。

カスタム レポートを削除するには、次の手順を実行します。

- OpenManage Enterprise** を起動し、**監視** > **レポート** をクリックします。  
レポート ページが表示されます。
- 編集するレポートを探し、[ **編集** ] をクリックします。
- 列を追加または削除して、[ **終了** ] をクリックします。

Identifier	GUID-6460FC09-EC59-4EFC-AEAC-A4E6E8B764CE
Version	2
Status	Translation approved

## Power Manager でカスタム レポートを削除する

カスタム レポートが古く、使用していない場合は、カスタム レポートを削除できます。

カスタム レポートを削除するには、次の手順を実行します。

- OpenManage Enterprise** を起動し、**監視** > **レポート** をクリックします。  
レポート ページが表示されます。
- 削除するレポートを探し、[ **複数のアクション** ] ドロップダウン メニューをクリックし、[ **削除** ] をクリックします。
- 確認画面で **はい** をクリックします。  
レポートが正常に削除されます。

Identifier	GUID-A5DDCEC9-AA7C-404B-BD40-F8B766A4B693
Version	2
Status	Translation approved

## よくあるお問い合わせ (FAQ)

### グラフの表示期間が変更されたときに、グラフに同じ日付の2つのエントリが表示されるのはなぜですか？

**原因:** 3か月、6か月、または1年間の [メトリックと監視履歴] のグラフを表示すると、データは UTC タイムゾーンから現在のタイムゾーンに自動変換されて表示されます。また、タイムゾーンの違いにより、グラフには同じ日に2つのエントリが表示されます。したがって、最後のエントリは現在の日付を示し、最後に1つのエントリは前日を示します。

### アラートしきい値セクションで電力と温度の値にわずかな変動があるのはなぜですか？

**原因:** 電力と温度の値が BTU/時と華氏で提供されている場合、それらはワットと摂氏に変換されます。値を表示するとき、それらは再変換され、次に大きい数値に四捨五入されて表示されます。したがって、BTU/時および華氏の基準で表示した場合、値はわずかに高くなります。

### レポート内のすべてのエントリに対して同じ数の電力上限またはしきい値違反があるのはなぜですか？

**原因:** 違反属性とタイムスタンプ属性で構成される組み込みレポートまたはカスタムレポートの場合、すべてのエントリに対して常に最新の値が表示されます。

### レポートまたはメトリック グラフで総エネルギー消費量の空のエントリが表示されるのはなぜですか？

**原因:** [総エネルギー消費量] フィールドにサーバーおよび PowerEdge MX7000 デバイスのエントリがない理由は次のとおりです。

- ・ 最初のメトリック収集の後、エネルギー消費値はまだ使用できないため、2番目のメトリック収集を実行する必要があります。
- ・ [データ収集間隔] を60分に変更した場合、60分間のエネルギー消費量を計算することはできません。これは、レポートのデータが1時間ごとに1日単位で収集される場合に発生します。
- ・ 選択した期間中に iDRAC の電力メトリックがリセットされ、最新の読み取り値が最も古い読み取り値よりも低い場合。

### デバイスのタイプによって、すべてのメトリックタイプが表示されないのはなぜですか？

**原因:** 異なるデバイスが、異なるタイプのメトリックをサポートしているためです。

表 9. サポートされているデバイスとメトリックのリスト

デバイスタイプ	サポートされているメトリック
第 12 世代 PowerEdge サーバー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最大、最小、平均電力</li> <li>・ 最大、平均温度</li> <li>・ システム エアフロー</li> <li>・ エネルギー消費量</li> </ul>
第 13 世代および第 14 世代 PowerEdge サーバー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最大、最小、平均電力</li> <li>・ 最大、平均温度</li> <li>・ 最大、最小、平均 CPU 使用率</li> <li>・ 最大、最小、平均入力出力の使用率</li> <li>・ 最大、最小、平均メモリー使用率</li> <li>・ システム エアフロー</li> <li>・ エネルギー消費量</li> </ul>
PowerEdge M1000e、VRTX、FX2、FX2s シャーシ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最大、最小、平均電力</li> <li>・ 瞬間温度</li> <li>・ エネルギー消費量</li> </ul>
PowerEdge MX7000 シャーシ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最大、最小電力</li> <li>・ 最大、最小温度</li> <li>・ エネルギー消費量</li> </ul>

① **メモ:** モジュラー型サーバーは、[ システム エアフロー ] の値をサポートしていません。

## 監査ログに EPR の失敗が表示されるのに、デバイスに EPR が正常に適用されるのはなぜですか？

**原因:** 次の理由により、ターゲット デバイスへの EPR の適用できない場合があります。

- ・ アプライアンスとターゲット デバイス間の接続の問題
- ・ ターゲット デバイスが、有効期限が切れたライセンスのある Power Manager の一部である場合。

## 監査ログに EPR の失敗が表示されるのに、グループに EPR が正常に適用されるのはなぜですか？

**原因:** EPR オプションがグループに適用されている場合、グループ内の少なくとも 1 つのデバイスに EPR オプションが正常に適用されると、グループ レベルで EPR バナーが表示されます。ただし、接続の問題やライセンスの期限切れなどが原因で、グループの他のデバイスで EPR オプションにエラーが起こる場合があります。したがって、グループのすべてのデバイスに対して成功シナリオと失敗シナリオの EPR 監査ログがあります。

## デバイスが Power Manager に追加されていないのはなぜですか？

**原因:** 次の理由により、Power Manager で特定のデバイスを表示できません。

- ・ デバイスに OpenManage Enterprise Advanced ライセンスがない場合
- ・ OpenManage Enterprise でデバイスが検出され、Power Manager がインストールされている場合、OpenManage Enterprise で [ インベントリを実行 ] を行うまで、デバイスは Power Manager に表示されません。
- ・ スイッチ、ストレージ スレッド、入出力モジュールなどのデバイスは、Power Manager でサポートされていません。
- ・ オペレーティング システム ( インバインド ) を通じて検出されたサーバーは、Power Manager ではサポートされません。

## Power Manager をインストールできないのはなぜですか？

**原因:** Power Manager のインストールが失敗するケースが2つあります。

- ・ OpenManage Enterprise でオンライン アップデート オプションを選択した場合は、オンライン パスの接続が成功したことを確認してください。
- ・ OpenManage Enterprise でオフライン アップデート オプションを選択した場合、`ome_powermanager_1.0.0.tar.gz` フォルダに、RPM を含む署名ファイルと拡張インストーラー パッケージがある拡張カタログのすべてのファイルがあることを確認します。カタログと tar ファイルが不整合の場合、インストールは失敗します。

## Power Manager の無効化やアンインストールができないのはなぜですか？

**原因:** アクティブなポリシーまたは EPR オプションが有効になっている場合、Power Manager を無効にしたりアンインストールしたりすることはできません。

**解決方法:** アクティブなポリシーと EPR オプションを無効にしてから、Power Manager の無効化やアンインストールを試みてください。

## 削除、無効化、有効化のために選択したポリシーが多すぎる場合に、ポリシーが無効化されるのはなぜですか？

**原因:** 有効化、無効化、または削除のために複数のポリシーを選択すると、ジョブが開始されます。ただし、このポリシーは、アクションが完了するまでユーザー インターフェイス (UI) で無効になっています。ジョブが完了すると、これらのアクションの監査ログにエントリが表示されます。

## Power Manager から一部のデバイスまたはグループを削除できないのはなぜですか？

**原因:** デバイスまたはグループに緊急時の電力削減 (EPR) オプションを適用している場合、そのデバイスまたはグループを Power Manager から削除することはできません。

**解決方法:** デバイスまたはグループの EPR オプションを無効にした後、Power Manager から削除します。

## Power Manager が [ コンソールと拡張機能 ] ページに表示されないのはなぜですか？

**原因:** 次の理由により、Power Manager がリストに表示されない場合があります。

- ・ オフライン共有フォルダにアクセスできない
- ・ Power Manager の拡張機能と tar フォルダがオフライン共有フォルダに存在しない
- ・ 拡張カタログファイルを編集すると、署名ファイルが破損します。

**解決方法:** 次のファイルを使用して、OpenManage Enterprise からオフライン共有フォルダにアクセスできることを確認します。

- ・ `ome_powermanager_1.0.0.tar.gz`
- ・ `plugins_catalog`
- ・ `plugins_catalog.json.asc`

また、`plugins_catalog` ファイルをダウンロードして、破損したファイルと置き換えます。

## 一部のデバイスまたはグループにポリシーを適用できないのはなぜですか？

**原因:** 有効なライセンスを持つ Power Manager によってサポートされ、Power Manager に追加されたデバイスにのみポリシーを適用できます。

ポリシーは、iDRAC Enterprise、PowerEdge FX2、FX2s、および CMC Enterprise ライセンスの VRTX シャーシを備えたサポート対象の PowerEdge サーバーに適用できます。

**メモ:** PowerEdge M1000e および PowerEdge MX7000 シャーシでは、CMC Enterprise ライセンスは必要ありません。

## 一部のアラートが SNMP を使用して転送されないのはなぜですか？

**原因:** 次のイベントは SNMP アラートとして転送されません。

- ・ デバイス メンバーシップまたはグループ メンバーシップの変更
- ・ ライセンス ステータスの変更などのデバイス管理

アラートは OpenManage Enterprise または Power Manager によって生成されます。これは、システム正常性カテゴリおよびメトリック/電力設定サブカテゴリに表示されます。SNMP トラップ転送はサポートされていません。

## 一部の E メール アラートが転送されないのはなぜですか？

**原因:** 次のイベントは SNMP アラートとして転送されません。

- ・ デバイス メンバーシップまたはグループ メンバーシップの変更
- ・ ライセンス ステータスの変更などのデバイス管理

SNMP トラップ転送はサポートされていません。

## 一部のデバイスが Power Manager から自動的に削除されるのはなぜですか？

**原因:** 原因 : OpenManage Enterprise Advanced ライセンスの有効期限が切れているか、ターゲット ノードから削除されている場合、デバイス機能チェックの実行後にデバイスが Power Manager から削除されます。

## 一部のデバイスに温度メトリックが表示されないのはなぜですか？

**原因:** デバイスの電源がオフになっている場合、温度メトリックは表示されません。

## 特定の子グループを選択できないのはなぜですか？

**原因:** グループを選択すると、このグループ内のすべての子グループも選択されます。ただし、子グループを選択解除すると、その選択はメイングループレベルでも選択解除されます。

## 一部のデバイス メトリックで、「データがありません」または「情報がありません」というメッセージが表示されるのはなぜですか？

**原因:** 最初のメトリックの収集がまだ行われていないか、デバイスに到達できない場合は、次のメッセージが表示されます: データがありません

サポートされているデバイスであっても、デバイスが Power Manager に追加されていない場合は、次のメッセージが表示されます: 情報がありません

## レポートの一部のフィールドが空白になっているのはなぜですか？

**原因:** 次の理由により、レポートのフィールドが空白になる場合があります。

- ・ その期間、デバイスに到達できなかった場合。
- ・ そのデバイスにこのカテゴリが適用されない場合。
- ・ Power Manager の特定のフィールドに値が定義されておらず、これらのフィールドがレポートの一部になっている場合。

たとえば、デバイスの電力および温度しきい値を設定していない場合は、次のフィールドがレポートに追加されますが、値は入力されません。

- 上位警告電力
- 上位重要電力
- 下位重要温度
- 下位警告温度
- 上位警告温度
- 上位重要温度

上記のしきい値を設定していて、しきい値に違反している場合のみ、次のフィールドに値が入力され、レポートに表示されます。

- ・ 下位重要違反数
- ・ 下位警告違反数
- ・ 上位重要違反数
- ・ 上位警告違反数

## メトリック グラフに定期的なメトリック データ ポイントが表示されないのはなぜですか？

**原因:** 不規則なメトリック ポイントがあるメトリック グラフは、その期間にそのデバイスのデータが収集されなかったことを示しています。

## ポリシーのチェック ボックスをオフにできないのはなぜですか？

**原因:** ポリシーが有効化、無効化、または編集されている場合、[電力ポリシー] ページのポリシーのチェック ボックスは無効になります。ジョブが完了したら、ポリシーをオフにすることができます。

## 古いメトリック データを確認するにはどうすればよいですか？

**原因:** データが削除されるため、古いメトリック データは数日後に使用できなくなります。この構成は、[ **Power Manager データの削除** ] セクションで利用可能な [ **Power Manager の設定** ] オプションの選択によって異なります。

## しきい値 REST API を使用して設定した値が構成されないのはなぜですか？

**原因:** デバイスを Power Manager にインストールして追加する前に、しきい値 REST API を使用すると、値は保持されません。

**解決方法:** デバイスを Power Manager にインストールして追加し、しきい値 REST API を使用します。

Identifier	GUID-49586398-3F9B-42B9-BC23-233F91D08A23
Version	2
Status	Translation approved

## トラブルシューティング

### 緊急時の電力削減 (EPR) をターゲット デバイスまたはグループに適用できないのはなぜですか？

#### シナリオ:

EPR をデバイスに適用しようとする、EPR 操作が失敗して、**監査ログ**にエントリが存在する場合があります。

グループに EPR オプションを適用しようとする、EPR 操作が失敗し、次のエラーメッセージが表示されることがあります。グループ内でターゲット デバイスが使用できないため、緊急時の電力削減機能を有効にすることができません。

#### 解決策:

次の条件がすべて満たされていることを確認します。

- ・ EPR の適用に適切なグループに少なくとも1つのデバイスがある
- ・ [ スロットル ] オプションが次のデバイスに適用できる:
  - デバイスがサーバーで、iDRAC Enterprise ライセンスが適用されている場合
  - デバイスが PowerEdge M1000e または PowerEdge MX7000 シャーシの場合
- ・ [ シャットダウン ] オプションはサーバーにのみ適用されます。

### 拡張ライフサイクル関連のアクション (インストール/アンインストール/有効化/無効化) を実行しようとする、OpenManage Enterprise が応答しないのはなぜですか？

#### シナリオ:

OpenManage Enterprise アプライアンスを再起動した後、Power Manager の拡張ライフサイクル関連のアクションを実行しようすると、ジョブはバックエンドで開始されますが、**コンソール**と**拡張機能**のページが引き続き表示されます。また、しばらくすると次のメッセージが表示されます: このページは機能していません

#### 解決策:

しばらく待ってから、ステータスを確認します。拡張ライフサイクル関連のアクションが正常に完了します。

### MX 7000 シャーシの電力上限値または割合が、いずれかのエントリが変更されても更新されない

#### シナリオ:

MX7000 シャーシで、電力上限値が上限値と同様に表示されます。電力上限の割合を手動で変更しても値が更新されず、値を変更しても割合が更新されません。

#### 解決策:

電力上限値を入力して、ポリシーを保存します。このポリシーは、選択したデバイスまたはグループに指定された電力上限値を強制します。

## 変更後に電力ポリシーが更新されない

シナリオ:

アクティブなポリシーの期間を変更しても、ポリシーがデバイスで無効になりません。

解決策:

次のいずれかの方法で問題を解決します。

- ・ デバイスのポリシーを手動で無効にします。
- ・ Power Manager でポリシーを無効にし、期間を変更してから、ポリシーを有効にします。

## アラートしきい値に対してイベントが生成されない

シナリオ:

次のような温度しきい値違反の組み合わせで、イベントが生成されません。

- ・ 下位警告から上位警告
- ・ 下位重要から上位重要
- ・ 上位警告から下位警告
- ・ 上位重要から下位重要

解決策:

温度変化の即時のアラートが発生しないように、実際の警告と重要な値を指定します。

## REST API を使用してグループからデバイスを削除するときのエラー

シナリオ:

REST API を使用して複数のグループの一部であるデバイスを削除しようとすると、エラーメッセージが表示されます。

解決策:

複数のグループに属しているデバイスを削除するには OpenManage Enterprise でグループからデバイスを削除します。変更は自動的に Power Manager に反映されます。

## 監査ログのグループメンバーシップの変更に対する複数のアラート

シナリオ:

[ 監査ログ ] で、グループメンバーシップの変更の際に、複数のエントリが発生します。

解決策:

OpenManage Enterprise を介して静的グループメンバーシップに更新がある場合、[ 監査ログ ] と [ アラートログ ] にこの更新の複数のエントリが発生します。

## グループ関連のアラートに対して機能していないアクションを無視する

シナリオ:

[ アラートログ ] ページでグループアラートの [ 無視 ] オプションを選択しても、引き続きアラートを受信します。グループの最初のデバイスのアラートのみが無視されます。

#### 解決策:

[アラートポリシーの作成]ウィザードの[無視]オプションを選択して、アラートを無視するグループを選択します。

## ポリシーが非アクティブ化されていない

#### シナリオ:

電力ポリシーを1日間でスケジュール設定した場合に、その後ポリシーが非アクティブ化されません。

#### 解決策:

ポリシーを非アクティブ化するには、次のいずれかのアクションを実行します。

- ・ [電力管理] > [電力ポリシー] ページで、ポリシーを選択し、[無効]をクリックします。
- ・ [電力管理] > [電力ポリシー] ページで、ポリシーを選択し、[編集]をクリックします。[電力ポリシーの作成]ウィザードで、[有効]オプションを選択解除し、ポリシーを保存します。

Identifier	GUID-7BF7584F-B52C-4A4F-8C8B-EE610DB2161E
Version	1
Status	In translation

## その他の情報

本ガイドの他にも、次のドキュメントを利用できます。これらのドキュメントには、Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager およびその他の関連製品についての詳細情報が記載されています。

表 10. その他の情報

文書	説明	入手先
<i>Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager</i> リリースノート	Power Manager の既知の問題とその回避策について記載されています。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <a href="https://Dell.com/OpenManageManuals">Dell.com/OpenManageManuals</a> にアクセスします。</li> <li>2. <b>Dell OpenManage Enterprise</b> をクリックして、必要なバージョンの OpenManage Enterprise を選択します。</li> <li>3. <b>マニュアルおよび文書</b> をクリックして、該当のドキュメントにアクセスします。</li> </ol>
<i>Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager REST API</i> ガイド	Representational State Transfer ( REST ) API を使用した Power Manager の統合に関する情報、および一般的なタスクを実行するための REST API の使用例が記載されています。	
<i>Dell EMC OpenManage Enterprise ユーザーズガイド</i>	OpenManage Enterprise 機能の使用法についての情報が記載されています。	
<i>Dell EMC OpenManage Enterprise</i> リリースノート	OpenManage Enterprise の既知の問題とその回避策について記載されています。	
<i>Dell EMC OpenManage Enterprise Support Matrix</i> ( <i>Dell EMC OpenManage Enterprise</i> サポートマトリックス )	OpenManage Enterprise がサポートするデバイスのリストです。	
<i>Dell EMC OpenManage Enterprise and OpenManage Enterprise - Modular Edition RESTful API Guide</i> ( <i>Dell EMC OpenManage Enterprise</i> および <i>OpenManage Enterprise - Modular</i> エディション RESTful API ガイド )	Representational State Transfer ( REST ) API を使用した OpenManage Enterprise の統合に関する情報、および一般的なタスクを実行するための REST API の使用例が記載されています。	